

## 第7小委員会

保健体育

報 告 書

令和2年7月22日

第12地区教科書採択教育委員会協議会長 程野仁様

第12地区教科書採択調査委員会第7小委員会委員長 橋本靖宏

先に諮問のあった令和3年度から使用する中学校用教科用図書について、保健体育の教科書見本本の調査研究結果を次のとおり報告します。

記

**1 調査研究の経過**

第1回調査委員会（6月29日）

- (1) 配付された4者の教科書について、調査研究の観点や手順を協議した。
- (2) 各者の教科書を調査研究し、次回の選定委員会での検討資料とすることを確認した。

第2回調査委員会（7月9日）

- (1) 調査研究の観点や手順に基づいて作成した調査研究資料について協議した。
- (2) 報告書作成のための準備を行い、次回の調査委員会での協議内容を確認した。

第3回調査委員会（7月16日）

- (1) 作成してきた報告書について、作成の趣旨に基づき協議した。
- (2) 配付された4者の教科書について、報告書を作成した。

**2 調査研究の方法**

発行者から送付された教科書見本本について、以下の調査研究の観点に基づき、「教科書編集趣意書」及び北海道教育委員会が作成する「採択参考資料」を参考として行った。

ア 「取扱内容」について

- ・学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容及び学年・分野・領域等の目標、内容等に基づいて、正確、適切に取り上げられているか。
- ・知識及び技能の活用、思考力、判断力、表現力等及び学びに向かう力、人間性の発揮による資質・能力の育成に対応できるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習内容などが適切に取り上げられているか。

イ 「内容の構成・排列・分量等」について

- ・内容の構成が、地域の実態や生徒の生活経験及び興味・関心などに配慮されているか。
- ・内容の排列が、学年の発達段階に応じて、体系的、発展的に組織されているか。
- ・内容の分量が、各分野や領域ごとに適切におさえられているか。

ウ 「使用上の配慮等」について

- ・生徒の学習意欲を高める工夫がなされているか。
- ・自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。
- ・目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は配慮されているか。

### 3 見本本の総合所見

#### (1) 東京書籍 「新しい保健体育」

- 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。
  - ・保健分野については、健康と環境の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、資料を基に熱中症の予防など健康面で考えられる問題について話し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動
  - ・体育分野については、運動やスポーツの効果と安全の学習において、学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、資料を基に運動やスポーツの社会性を考え、心身や社会性の発達への効果を話し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動
- 内容の分量については、次のようにになっている。
  - ・総ページ数 191 ページ、前回より約 10% 増
- 使用上の配慮等については、次のようにになっている。
  - ・巻頭に「オリンピック・パラリンピック」や「共生」などを切り口とした口絵を掲載したり、各章末に章の学習内容に関連した資料を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。
- その他
  - ・北海道に関連するページが 4 ページ、がんに関連するページが 16 ページある。

#### (2) 大日本図書 「中学校保健体育」

- 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。
  - ・保健分野については、健康な生活と疾病の予防の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、資料を基にがんにかかりにくくするための方法を話し合い、身近な大人に向けてがんに対する行動のアドバイスを発表し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動
  - ・体育分野については、運動やスポーツの多様性の学習において学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、資料を基にその必要性について話し合い、自分にとっての必要性や楽しさについて考えるなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動
- 内容の分量については、次のようにになっている。
  - ・総ページ数 171 ページ、前回より約 8 % 増
- 使用上の配慮等については、次のようにになっている。
  - ・巻頭に様々な国際大会で活躍する選手の写真や現代的なテーマの口絵を掲載したり、学習内容に関連した「トピックス」や「ミニ知識」を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。
- その他
  - ・北海道に関連するページが 5 ページ、がんに関連するページが 19 ページある。

#### (3) 大修館書店 「最新 中学校保健体育」

- 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような

学習活動が取り上げられている。

- ・保健分野については、感染症予防の学習において「マスクを何のためにつけるのか」という課題を設定し、学習内容の見通しをもたせるとともに、学習のまとめで資料を基に対策内容を話し合い、生活の中で気を付けることを考えるなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動
- ・体育分野については、運動やスポーツの多様性の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせて、運動やスポーツには多様なかかわり方があることを考え、「する、見る、支える、知る」の視点で、生活の中でできることを思考し深めていく活動
- 内容の分量については、次のようにになっている。
  - ・総ページ数 183 ページ、前回より約 11% 増
- 使用上の配慮等については、次のようにになっている。
  - ・口絵や事例、コラムで中学生の興味・関心の高い話題などを掲載したり、巻頭には教科書の使い方や学び方、単元毎には「課題をつかむ」方法を示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。
- その他
  - ・北海道に関連するページが 7 ページ、がんに関連するページが 25 ページある。・

#### (4) 学研 「中学保健体育」

- 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。
  - ・保健分野については、健康な生活と疾病の予防の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、資料を基に自分に適した運動内容や運動量を考え、生活の中に運動を取り入れる工夫について考えるなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動
  - ・体育分野については、運動やスポーツの多様性の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、生涯にわたってスポーツを楽しく続けるポイントについて考え必要な環境や工夫について発表し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動
- 内容の分量については次のようにになっている。
  - ・総ページ数 200 ページ、前回より約 12% 増
- 使用上の配慮等については、次のようにになっている。
  - ・各章の扉に学習内容と関連がある専門家のメッセージを掲載したり、身の回りの情報等と健康との関連について掲載したりするなど、学習意欲を高める工夫がなされている。
- その他
  - ・北海道に関連するページが 9 ページ、がんに関連するページが 18 ページある。

## 別紙様式1

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第1・2・3学年	保体・701	新しい保健体育
取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保健分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康な生活と疾病の予防」については、がんの発生の仕方や要因、感染症の種類や感染経路について、理解を深めるとともに、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> <li>・「心身の機能の発達と心の健康」については、思春期の体の変化を調べたり、自らストレスチェックしたりする活動を通して理解を深めるとともに、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> <li>・「傷害の防止」については、事故の要因を考えたり、災害時の安全確保の方法を話し合ったりする活動を通して理解を深めるとともに、安全対策や安全な行動について考え、それらを表現する。</li> <li>・「健康と環境」については、廃棄物の管理と生活の工夫について考えたり、快適な教室環境について話し合ったりする活動を通して理解を深めるとともに、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> </ul> </li> <li>○ 体育分野については、運動やスポーツの楽しみ方やスポーツライフについて仲間と比較したり、地域のスポーツ振興について調べたりする活動を通して、運動やスポーツの多様な楽しみ方やその文化的意義を理解するとともに、課題を発見と解決に向けて思考、判断、表現する学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健分野については、健康と環境の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、資料を基に熱中症の予防など健康面で考えられる問題について話し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動</li> <li>・体育分野については、運動やスポーツの効果と安全の学習において、学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、資料を基に運動やスポーツの社会性を考え、心身や社会性の発達への効果を話し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動</li> </ul> </li> </ul>			
内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健分野については、小学校で学習した思春期の男女の体の変化について振り返る学習をした後に、ホルモンの働きや生殖機能の発達、異性への関心を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> <li>・体育分野については、第1学年で運動やスポーツへの多様なかかわり方を学習した後、豊かな交流や伸びやかな自己開発の機会などスポーツの文化的意義を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> </ul> </li> <li>○ 内容の分量については、次のようになっている。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数191ページ、前回より約10%増</li> </ul> </li> </ul>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 卷頭に「オリンピック・パラリンピック」や「共生」などを切り口とした口絵を掲載したり、各章末に章の学習内容に関連した資料を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 日常経験から課題の発見につながる発問を設定し、解決に結び付くヒントなどをキャラクターの吹き出しで示すなど主体的に学習に取り組むことができる工夫がなされている。</li> <li>○ 学習課題と学習のキーワード、ユニバーサルデザインフォントの使用、1人1台端末を活用した学習活動「Dマーク」(QRコード)の掲載など、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>			
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> <li>○ 北海道に関連するページが4ページ、がんに関連するページが16ページある。</li> </ul>			

## 別紙様式1

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	4・大日本	第1・2・3学年	保体・702	中学校保健体育
○ 保健分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康な生活と疾病の予防」については、生活を振り返り、規則正しい1日の日課表を作成したり、喫煙や飲酒などの影響について話し合ったりする活動を通して理解を深めるとともに、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> <li>・「心身の機能の発達と心の健康」については、自分の体がどの時期にどう変化してきたのか振り返ったり、ストレスの原因を考え、対処の実習をしたりする活動を通して理解を深めるとともに、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> <li>・「傷害の防止」については、自然災害に対する備えや発生時の行動について調べたり、応急手当の行動について話し合ったりする活動を通して理解を深めるとともに、危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現する。</li> <li>・「健康と環境」については、快適な温熱や明るさについて考え、教室の環境を調べたり、廃棄物を減らす家庭や地域での取組について、話し合ったりする活動を通して理解を深めるとともに、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> </ul>				
○ 体育分野については、運動やスポーツで得られる心身への効果について話し合ったり、国際的なスポーツ大会と、国際親善や世界平和との結び付きについて考えたりする活動を通して、その効果や、文化的な意義や役割について理解するとともに、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考、判断し、他者に伝えるなどの学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。				
○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健分野については、健康な生活と疾病の予防の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、資料を基にがんにかかりにくくするための方法を話し合い、アドバイスを発表し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動</li> <li>・体育分野については、運動やスポーツの多様性の学習において学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、資料を基にその必要性について話し合い、自分にとっての必要性や楽しさについて考えるなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動</li> </ul>				
○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健分野については、小学校で学習した思春期の男女の体の変化について振り返る学習をした後に、生殖機能の発達や性への関心、性情報との向き合い方を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> <li>・体育分野については、第1学年で運動やスポーツの多様な楽しみ方を学習した後、スポーツの文化的な意義や役割、人々を結び付ける働きを取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> </ul>				
○ 内容の分量については、次のようになっている。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数171ページ、前回より約8%増</li> </ul>				
○ 卷頭に様々な国際大会で活躍する選手の写真や現代的なテーマの口絵を掲載したり、学習内容に関連した「トピックス」や「ミニ知識」を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。				
○ 各章の最後に学習のポイントとなる重要な言葉をまとめ、内容の整理に生かす「学習のまとめ」を掲載したり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、「WEBマーク」(QRコード)を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。				
○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。				
○ 北海道に関連するページが5ページ、がんに関連するページが19ページある。				

## 別紙様式1

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	50・大修館	第1・2・3学年	保体・703	最新 中学保健体育
取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保健分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康な生活と疾病の予防」については、スマートフォンと疲労の関係やがんの発生、進行の仕組み等生活習慣病の要因や予防、性感染症の増加傾向や感染症対策等、現代の健康課題を題材に、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> <li>・「心身の機能の発達と心の健康」については、自立と社会性の関係性や不安や悩みに対して相談等を考える活動や、ストレスを対処する方法の理解のためにリラクセーションの実習を通して、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> <li>・「傷害の防止」については、交通事故を回避するために危険予測をトレーニングする活動や、自然災害の理解を踏まえて応急手当の実習をする活動を通して理解を深め、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> <li>・「健康と環境」については、気象や災害の情報が自他の健康を守るために重要であることを理解し、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> </ul> </li> <li>○ 体育分野については、豊かなスポーツライフ実現のために、運動やスポーツには「する、みる、支える、知る」等多様な関わり方があることを踏まえ、オリンピック・パラリンピックを通して意義や価値を理解したり、安全に行うためのチェックリスト活用や体力向上のための運動計画の方法を学んだりする活動を通して、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、他者に伝える等の活動によって、目標を達成できるようになっている。</li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健分野については、感染症予防の学習において「マスクを何のために持つのか」という課題を設定し、学習のまとめで資料を基に対策内容を話し合い、生活の中で気を付けることを考えるなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動</li> <li>・体育分野については、運動やスポーツの多様性の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせて、運動やスポーツには多様なかかわり方があることを考え、「する、見る、支える、知る」の視点で、生活の中でできることを思考し深めていく活動</li> </ul> </li> </ul>			
内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健分野については、スマートフォンの使用と疲労、インターネットに関連した犯罪被害の防止などを取り上げ、情報通信ネットワークの適切な活用に結びつくように系統的に発展的に学習できるような工夫</li> <li>・体育分野については、第1学年で学習した運動やスポーツの多様な楽しみ方を踏まえ、体力や社会性の向上など心身に与える効果や安全な行い方、様々な違いを越えて人々を結び付ける文化的な働きを取り上げ、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> </ul> </li> <li>○ 内容の分量については、次のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数183ページ、前回より約11%増</li> </ul> </li> </ul>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 口絵や事例、コラムで中学生の興味・関心の高い話題などを掲載したり、巻頭には教科書の使い方や学び方、<u>単元毎には「課題をつかむ」方法を示す</u>など、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用し、学習中の重要な語句は「キーワード」にまとめ、太字で示している。</li> <li>○ 1人1台端末を活用し、電子紙面への書き込みや保存、提出ができたり、「w e b 保体情報館」（QRコード）を掲載したりするなど使用上の便宜が図られている。</li> </ul>			
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> <li>○ <u>北海道に関連するページが7ページ、がんに関連するページが25ページある。</u></li> </ul>			

## 別紙様式1

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	224・学研	第1・2・3学年	保体・704	中学保健体育
取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保健分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康な生活と疾病の予防」については、がんの主な原因や予防の方法について意見を出し合う活動等を通して理解を深めるとともに、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> <li>・「心身の機能の発達と心の健康」については、事例を基に性情報への対処の方法について話し合う活動等を通して理解を深めるとともに、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> <li>・「傷害の防止」については、緊急地震速報が出されたときの行動について話し合ったり、「ポイントチェックシート」を基に心肺蘇生法の流れについて実習したりする活動を通して理解を深めるとともに、危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現する。</li> <li>・「健康と環境」については、水の汚染を防ぐための工夫や方策について、意見を出し合う活動等を通して理解を深めるとともに、課題を発見し、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現する。</li> </ul> </li> <li>○ 体育分野については、自分が活動を行うときの安全チェック項目を作成したり、人々を結び付ける働きのあるスポーツの効果や影響について話し合ったりする活動を通して、運動やスポーツの安全な行い方や人々を結び付けるスポーツの働きを理解するとともに、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考、判断し、他者に伝えるなどの学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健分野については、健康な生活と疾病の予防の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、資料を基に自分に適した運動内容や運動量を考え、生活の中に運動を取り入れる工夫について考えるなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動</li> <li>・体育分野については、運動やスポーツの多様性の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、生涯にわたってスポーツを楽しく続けるポイントについて考え必要な環境や工夫について発表し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動</li> </ul> </li> </ul>			
内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健分野については、小学校で学習した喫煙や飲酒の開始のきっかけや理由について振り返る学習をした後に、個人や社会的環境の要因、防止に向けた対策を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> <li>・体育分野については、第1学年でスポーツの楽しさや必要性を学習した後、体の発育・発達や体力の維持・向上、心に及ぼす効果を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> </ul> </li> <li>○ 内容の分量については次のようにになっている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数200ページ、前回より約12%増</li> </ul> </li> </ul>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各章の扉に学習内容と関連がある専門家のメッセージを掲載したり、身の回りの情報等と健康との関連について掲載したりするなど、学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 卷頭の教科書の使い方や学習の方法、キャラクターの吹き出しで学習内容の要点や日常との関係などを示すことで、主体的に学習に取り組むことができる工夫がなされている。</li> <li>○ 各章末で知識の確認や振り返り、実生活につなげる「章のまとめ」の掲載、全ての生徒が学習しやすいユニバーサルデザインフォントを使用し、1人1台端末を活用した学習活動として「教科書サイト」(QRコード)を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>			
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> <li>○ 北海道に関連するページが9ページ、がんに関連するページが18ページある。</li> </ul>			